農村環境改善センターが竣工

六月一日に待望の開館

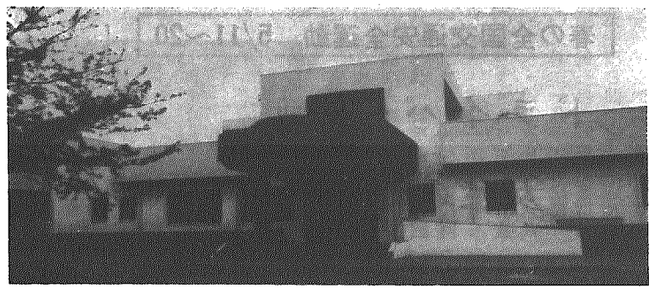
沢海に建設された農村環境改善センターがいよいよ六月一日に開館することとなりました。

この改善センターは、昭和五十六年から三年計画で総工費二億六、六〇〇万円が投資されて竣工したもので、鉄筋コンクリート二階建（一部一階）（総面積一、四九七平方米。外観は正面玄関屋根が茶色でほかは白一色といった、清楚な感じが印象的な建物です。

内部は、三〇〇人収容できる多目的ホール（四九五㎡）や、大広間（八〇㎡）のほか、農事研究室、料理実習室、談話ホール、大小浴室、和室、図書室兼児童室などがあり、子どもからお年寄りまで幅広く利用できるのが大きな特徴です。

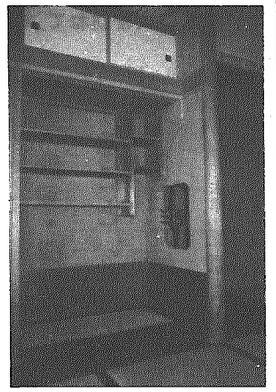
また、沢海分館も併設されていることから、地区はもちろん広く村内一円から積極的な活用が期待されます。

なお、利用申し込みは予じめ備えつけの申請書を提出することになっています。



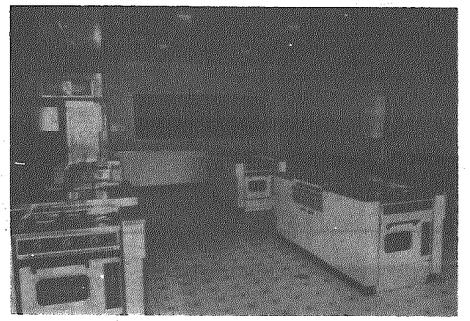
▲ 茶色の玄関の屋根と回りの白色のタイルがマッチした正面側

▲ 玄関の自動ドアが開くとそこには広びろとしたフロアになっている

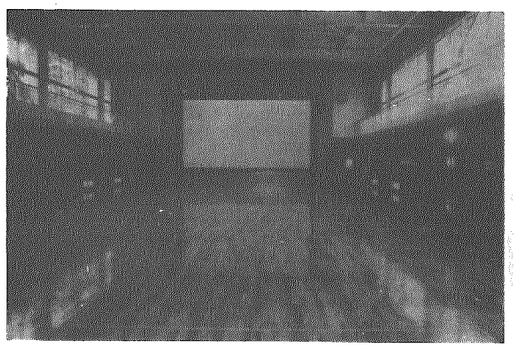


▲ 二階会議室では茶道ができる水屋もある

▲ 大浴室にはシャワーが完備



▲ 料理実習室は明るく清潔



▲ 300人を収容できる多目的ホールは、大集会や室内スポーツが楽しめます

六月一日に竣工式挙行

改善センターの竣工を祝うため、六月一日の開館当日は午前十時三十分から同館で、国・県関係者及び村内関係者の出席を得て、竣工式を行います。

「電々ニュース」

お話中でもつながる「キャッチホン」を

六月から横越地区でも、お話中に、他からの電話を受けることができる「キャッチホン」が利用できることになりました。

大切な用件を待たせず、安心してお話しができます

使用料は、月三五〇円（工事費など不要）、電話局内の工事だけで済みます。

※お申し込み、ご相談は気軽にご連絡ください。

亀田電報電話局

〇三五(81)二六〇〇番

高齢者大学に98人が入校

▲ 元気に入校し講座を受ける学生達

昭和五十八年度高齢者大学の開講式が四月十三日横越村公民館で行われました。

六十五才以上のお年寄りが入校できるこの大学には、ことしは、九八人が入校しました。

今年度のおもな学習内容は、お年寄りの生きがい、現代生活と健康、新しい教育と家庭などの講座をはじめ婦人会との運動会、亀田福寿大学との交流会、研修視察旅行が計画されているほか、お年寄りたちが若い頃の思い出話しを作文集にすることなど、バラエティに富んだ学習計画がされています。

行政相談週間 5/15～5/21

苦情や相談をお寄せください

行政に対する住民のみなさんの苦情、要望、問い合わせなどを聞き、解決を図るのが「行政相談制度」です。

「行政相談週間」は、行政相談活動について、さらに多くの方に知っていただき、活発に利用していただこうと、春と秋の年二回行われています。今年も五月十五日から二十一日まで「春の行政相談週間」が行われます。

わたしたちが行政に対する苦情を申し出る際、身近な〝窓口〟になってくれるのが「行政相談委員」です。この委員は、行政管理庁長官が特にお願いした、民間の有識者の方で、横越村では、佐藤作太郎さん（横越下）がこの行政相談委員となっておりますのでお気軽にご相談ください。

『春の文化祭』『さつき展』開催

六月四・五・六日公民館で

公民館では、毎年開いているさつき展に併せ、今年は春の文化祭を同時に行うことにしました。

初めて開く春の文化祭は、秋の文化祭と違った趣きが出ようかと思います。ご観覧をお待ちします。

なお、出品要領などは次のとおりです。

さつき展

〇応募資格

村内居住者でさつき愛好のアマチァアとする。

〇出品

一人五点（鉢）以内

〇搬入

六月三日午前中、公民館へ

春の文化祭

最初のため、文化団体協議会が中心となって余技作品（絵画・書・写真・いけ花等）を展示します。

新民謡「横越小唄」歌詞募集

〇内容　横越村の風土と生活を基調としたもの

〇形式　自由

〇校閲及び選　高橋甲子氏（歌謡詩誌「あらき」主宰）

〇作曲　本間綾子先生（横越中学校教諭）

〇締切　六月末日

〇応募先　横越村文化団体協議会事務局（公民館内）

〇発表　昭和五十九年一月

どなたも振って応募して下さい。共作も結構です。

採用分については、賞金五千円、佳作二千円とします。

その他不明の点については事務局へ御照会ください。

生活の知恵

冷凍食品解凍方法

冷凍食品をおいしく食べるには、なんといっても解凍の仕方がポイントです。おいしさを損なわず、上手に料理するための解凍方法をまとめてみました。

＜自然解凍＞

魚介類・肉類など生ものの冷凍品を解凍するには、低温・室温・流水解凍の三つの方法があります。

①低温解凍……フリーザー（冷凍庫）から冷蔵室へ移し替え、低温でゆっくり解凍する方法です。解凍に時間がかかるので、あらかじめ予定を立て、例えば夕食に利用する場合ですと、前の晩または、朝には移し替えておくのがコツです。

②室温解凍……台所など涼しい場所に、包装のまま置くと自然に解凍できますが、気温の高い季節は、解凍しすぎないように注意しましょう。

③流水解凍……水道の水で解凍するもので、急いで調理する場合に適しています。包装のままの冷凍食品をポリ袋の口をきっちり閉めます。そして、水道の水を流しながら解凍します。この場合、冷凍食品に直接、水が触れないように注意しましょう。

建設工事入札結果

1.工事名	配水管布設工事	環境改善センター外構工事	公共下水道枝管渠布設9工事
2.工事場所	横越下	沢海	川根谷内
3.入札月日	昭和58年4月15日	昭和58年5月6日	昭和58年5月11日
4.入札者数	7業者	7業者	7業者
5.落札額	〃 645万円	〃 580万円	〃 2,850万円
6.落札者	風間建設工業㈱	㈱加賀田組	伊藤政夫
7.工期	昭和58年4月14日～6月12日	昭和58年5月6日～6月4日	昭和58年5月11日～10月7日